

第3回市民体育大会あり方検討委員会 協議概要

日 時：令和2年10月20日（火） 19時00分～20時00分
場 所：三原リージョンプラザ南館 会議室
出席者：地区5名（須波，鷺浦，沼北，三原南部，本郷東）
スポーツ推進委員4名
事務局：スポーツ振興課長，スポーツ振興係長，担当者

スポーツ振興課長の挨拶の後，協議へ入った。

協議概要

1 大会参加への課題について

<主な意見>

出席者

- ・大会への参加が，以前からその地区に住んでいた家のみとなっており，新しくできた家やマンションの人は，大会へ参加していない。
- ・町内会に入っていない家は町内会費を払っていないため，大会に出てもらっても，町内会費から弁当代等を払った場合，不公平との声が挙がる。
- ・小学校に通っている子どもは多いが，町内会に入っていない家の子どもが多い。
- ・古くからの地域では，子ども会もほとんどなくなってしまう，子どもの選手を集めるのが難しい。

出席者

- ・地区割の見直しが必要ではないか。

事務局

- ・地区割の変更は大きな課題であり，今後継続して取り組む課題と認識している。
- ・人口の減っている地区もあるため，全地区合意のもとで「他地区からの参加もOK」とのルールを設ける方法もある。
- ・市の立場としては，補助金は地区へ支出しているため，町内会の加入の有無は要件ではない。
- ・しかし，実態として地区によって町内会費から支出しているという課題はあると思う。

出席者

- ・鷺浦地区は，鷺へ勤めに来ている人，小学校へ通っている子ども，鷺出身のふるさと選手は大会参加OKとなっている。

出席者

- ・私の地区は，新しい団地が地区に入っていなかったが，ずっと話をするなかで，今年から大会に出てもらえることになった。
- ・新しい団地から地区へ支出はないため，町内会費から弁当代等を払うことにいろいろな意見があったが，「同じ地域に住んでいるのだから，出てもらおうじゃないか」とのことで話がまとまった。

事務局

- ・大会参加のためには、地区で頑張ってもらう部分もあるが、市でできること（地区や町内会での説明等）は言ってほしい。

出席者

- ・検討委員会で大会の新しい形（種目など）が決まった後には、町内会長への説明や市広報での特集記事の掲載などの周知を行い、大会が盛り上がる方法を検討してほしい。

2 中間報告（案）について

- ・11月中旬に地区代表者会議で中間報告を行う。
- ・内容は、別紙「中間報告（案）」を基に、本日の内容を加筆・修正する。

3 今後の予定

- ・11月の地区代表者会議の後に、各地区からアンケートを取る。
- ・その内容を踏まえて、12月中旬の次回委員会で、事務局から種目の見直し等の素案を提示する。

＜主な意見＞

参加者

- ・地区毎に13種目中10種目を得点種目に指定する「セレクト種目制」にする方法もある。

参加者

- ・現在のオープン競技は、昼休憩中に実施しているため、あまり見てもらえない。
- ・午後一番する方法や、正式種目にする方法もあるのではないかな。

参加者

- ・鷺浦小学校には校区外から通っている子どもがいるが、その子が大会へ出る場合、学校で競技指導をしてもらえるとありがたい。
- ・その子どもの保護者が、鷺浦地区から大会へ出る方法もある。

事務局

- ・地区代表者会議では様々な案を提示して、各地区から意見を求めたい。

以上、20時00分終了